

礼拝式次第

2022. 5. 29. 昇天主日(白)

司式：笠原光見

説教：李正雨

讃美歌	111 番【いざ聞けよろずの】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	ルカによる福音書 24：44～53 / 新約 161 ページ
説教	御名による悔い改めと赦し / 李正雨師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祝福	司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン
讃美歌	308 番【冠ささげ】

讃美歌 111 番【いざ聞けよろずの】	讃美歌 308 番【冠ささげ】
<p>1. いざ聞けよろずの たてごとかなで 歌ごえあわせて たたうる歌を いまぞ主イエスは みくらにのぼる。</p> <p>2. つどえやみ民よ みくらに近く われらもかしこに 召されてうたわん、 「とうときイエスにみさかえあれ」と。</p> <p>3. うたえや主イエスはあめよりくだり 十字架にかかりて さかえに入りぬ。 きみなるイエスに ほめ歌ささげん。</p> <p>4. さかえに輝く 主イエスをほめよ。 いのちの恵みは この世にあふれ、 み神の愛は みな主に宿る。 アーメン</p>	<p>1. 冠ささげ ほめたたえよ、 み神の小羊 救いのきみ、 いざうたえよ、 たぐいもなき とこしえに在ます あがないの主。</p> <p>2. 冠ささげ ほめたたえよ、 マリヤに宿りて ひととなれる ベツレヘムの みどりごこそ くすしくも咲ける 愛の花ぞ。</p> <p>3. 冠ささげ ほめたたえよ、 愛する主イエスの み傷を見よ、 み手とわきの 愛の痛手 栄えの光に 照りかがやく。</p> <p>4. 冠ささげ ほめたたえよ、 み墓をいでたる 勝利の主を、 死をほろぼし よみがえりて とこしえのいのち われにたもう。</p> <p>5. 冠ささげ ほめたたえよ、 天なるみくらの み座にいます 愛のみ神 君の君に 栄えの冠を ささげまつらん。</p>